

柱源神法伝授並びに柱源灌頂のご案内

伝授：真言宗醍醐派 静岡 大乘院 小笠量敬 僧正

総本山醍醐寺 三宝院門跡 壁瀬宥雅

執行長 大原弘敬

謹啓 諸大徳各位におかれましては、二利双修の御事と大慶に存じ上げます。

このたび醍醐寺におきまして、**令和8年11月10日(火)・11日(水)**を第一会として、修験道最極の秘法たる**柱源神法伝授**を開筵いたします。伝授は、醍醐派大乘院の**小笠量敬僧正**にお願い申し上げております。小笠量敬僧正は後述のとおり、醍醐寺相伝の峯中法流を護持しておられる方でございます。醍醐寺に伝わる当山派修験道の法流には、**恵印法流**と**峯中法流**がございます。しかし、明治維新の折に発令された修験宗廃止令により、修験道の信仰に関わるものは壊滅的な影響を受けました。

今般、峯中法流の再興を願って、まず柱源神法の伝授を全三会にわたり開壇し、また、この加行成満の上には柱源灌頂の開壇を予定しております。本伝授が、醍醐寺・当山派修験道における峯中法流再興の一勝縁となりますことを祈念し、開筵する次第でございます。

つきましては、下記の要項をご熟読のうえ、期日までにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

合掌

〈紹介〉

小笠 量敬 僧正

1952年生まれ。醍醐山伝法学院(第44回生)卒業。昭和51年、小笠量證僧正より柱源神法を授法・相承。平成2年、真言宗醍醐派 大乘院住職に就任。令和7年、次代へ譲任。求法の声に随い長年柱源神法の伝授、指導にあたる。

〈峯中法流について〉

当山派修験道の法流は、峯中法流と恵印法流の二種に分類されます。峯中法流は、箕面山において龍樹菩薩より役行者(神変大菩薩)に流伝した入峰修行(柱源神法護摩法次第)の儀軌であります。一方、恵印法流は峯受三昧流とも称し、大峯山中において役行者にいざなわれ、聖宝理源大師が龍樹菩薩より感得された法流であります。醍醐寺(当山派修験道)には、この峯中法流と恵印法流の二法流が相承されております。峯中法流は、当山・本山をはじめ、羽黒・彦山・熊野・叡山・日光などに伝わる総修験の根本法流をなすものであり、当山派修験道においても「柱源神法」を最極秘法としております。

記

1. 日程

- 第一会 令和8年11月10日(火)・11日(水)
- 第二会 令和8年12月23日(水)・24日(木)
- 第三会 令和9年 3月 9日(火)・10日(水)

時 間 午前9時00分～午後5時00分

※各会一日目は、状況により時間を延長する場合がございます。

※柱源灌頂の開壇日程は、現在調整中でございます。

2. 会所・道場

総本山醍醐寺 三宝院

3. 衣体

・修験衣体

頭襟、鈴懸(または掛衣)、修験袈裟(結袈裟もしくは磨紫金袈裟)、白衣、襦袢、帯、足袋、雪駄

・法螺貝(お持ちの方は持参)、常念珠

4. 資格対象者

僧侶(已灌頂者)、修験籍(已灌頂者)

※修験籍は伝法教校上級の已灌頂者を対象といたします。

5. 定員

12名

6. 伝授次第(テキスト次第)

醍醐寺『柱源神法次第』

静醐連『柱源神法の手引きテキスト』

※上記を使用いたしますので、お持ちでない方は必ず伝授事務局より購入していただきます。

7. 伝授の実施内容

第一会 柱源神法の歴史と概要、柱源神法事護摩作法の伝授・実習

第二会 柱源神法理護摩作法の伝授・実習

第三会 事理不二柴燈護摩法の伝授・実習

※内容に変更が生じる場合がございます。

8. 支具料

I. 伝授支具料 150,000円

II. テキスト次第料 10,000円

III. 柱源灌頂入壇料 30,000円(灌頂入壇に際し納入いただきます)

※伝授支具料には、昼食代および護摩支具費を含みます。

※宿泊の手配は、各自にてお願いいたします。

9. 納入方法

醍醐寺より受法許可のご案内を、メールにて申込者の皆様へお送りいたします。本メールに伝授支料の振込先を記載いたしますので、案内に従い、記載の口座へ期日までにご入金くださいますようお願い申し上げます。

10. お申し込み方法

以下のURLまたはQRコードからお申し込みください。

【URL】

<https://docs.google.com/forms/d/1Go0glGfv3uYzV7IT86EntJN1wkJSrwLQ5WT8scGWOt0/>

【QRコード】



11. お申し込み期間

令和8年8月10日(月)～9月30日(水)

※定員に達した場合、申込期間内であっても、申し込みを締め切ることがございます。

※申込期間外での申し込みは、受付いたしません。

※申込多数の場合、抽選となります。

※今後、定期的に柱源神法伝授を予定しております。抽選に漏れた方で希望される方には、次回の伝授を優先的に案内申し上げます。

以上

【お問い合わせ】

〒601-1325

京都市伏見区醍醐東大路町22番地

総本山 醍醐寺

柱源神法伝授事務担当

教学部長 浦郷 宜右

電話.075-571-0002 FAX.075-571-0101

事務局メールアドレス daigoha@daigoji.or.jp